NIPPON STEEL

www.nipponsteel.com

●塗装作業がなくなり、職場の作業環境が改善できます。

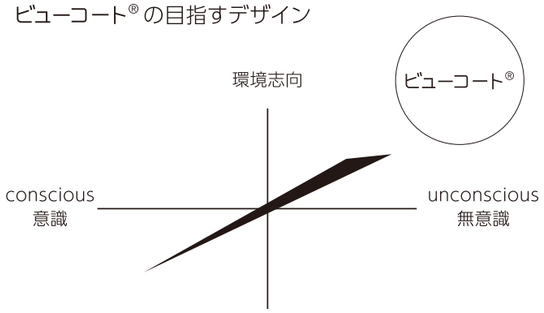
●塗料廃棄物処理、廃ガス処理、異臭がもたらすお客様での環境問題の改善に貢献します。

●工程省略と連続化により、生産性が大幅に向上します。

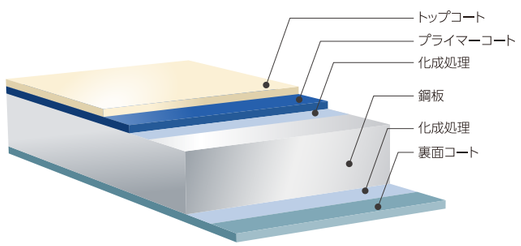
●塗装関連スペースを他の目的に有効活用できます。

●従来の塗装方法では得にくい意匠性を付与することができます。

ビューコート® の目指すデザイン



塗膜構成イメージ



○メイン対応板厚　0.4㎜～1.2㎜

○塗装原板　電気亜鉛めっき鋼板（EG等）、溶融亜鉛めっき鋼板（GI、スーパーダイマ®等）を選択可能。

○意匠性/色調など、求める用途に合わせて様々な製品をラインナップしています。

○取り扱い疵が目立ちにくい［ゆず肌調］、耐汚染性に優れた［セルフクリーニングタイプ］など、様々な機能付与も可能です。

NSCarbolex® Solution

NSCarbolex®Solution
解説サイト

デザイニングメタル

意匠性ブランド
特設サイト

〈ご注意とお願い〉 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社

〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号

Tel: 03-6867-4111　Fax: 03-6867-5607

ビューコート®

U042_05_202503f

© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION 無断複写転載禁止

NIPPON STEEL

ビューコート®

プレコート鋼板

NET ZERO
NIPPON STEEL
Green Transformation
initiative

NSCarbolex® Solution Series

日本製鉄株式会社

ビューコート®

革新的塗装によるエコで美しいプレコートデザイン鋼板

目　次

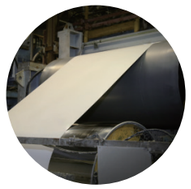
いま、環境のためにプレコート鋼板を選ぶ。 …… 3
そとでも、使える。 …… 5
上質な外観、マットな質感。 …… 6
自由に造形できる。 …… 7
用途例（イメージ） …… 9
ビューコート®を製造する現場 …… 11
商品メニューと基本特性 …… 13
製造可能範囲 …… 15
ご使用上の注意 …… 16
梱包および表示 …… 17

塗装作業削減

自社内や委託での塗装作業を減らし
生産効率や作業環境を向上します

塗装設備不要

塗装関連スペースを
他目的に有効活用できます



マット感など上質な質感

従来の塗装方法では得にくい
マット感やムラの少ない意匠性を実現します

環境コンシャス

塗装に関するCO_2や環境化学物質の
排出や廃棄物処理を削減します

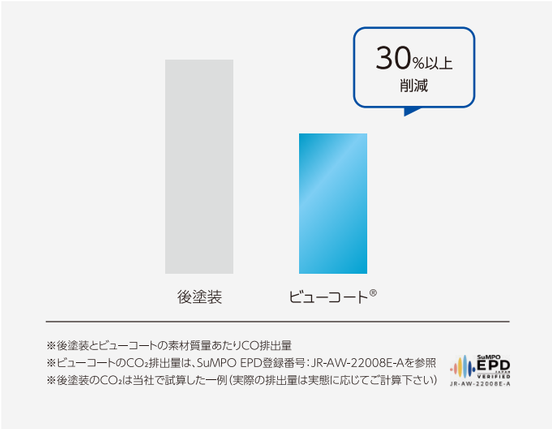
いま、環境のために
プレコート鋼板を選ぶ。

CO_2排出量を抑えた、環境負荷が少ない選択肢/塗装鋼板

CO_2排出量(後塗装との比較)

後塗装よりも
少ないCO_2で作れる

後塗装(加工後の塗装)に比べ
高効率な塗膜焼付や均一で適正な膜厚により、
素材質量あたりのCO_2排出量を低減できます

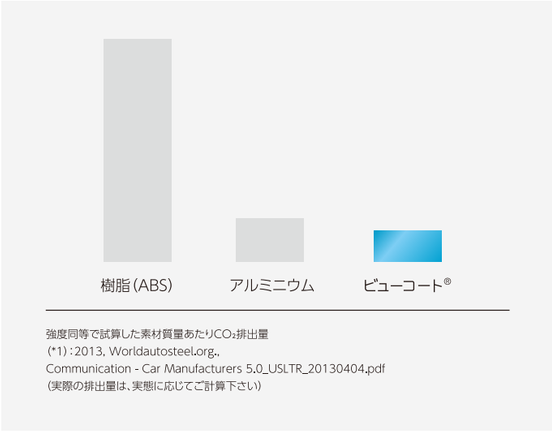


CO_2排出量(他素材との比較)

他素材よりも
少ないCO_2で作れる

・アルミニウムは、機能同等な素材量でのCO_2排出量
　として(*1)を参照

・樹脂(ABS)のCO_2排出量は、
　当社による機能同等な素材量での算出例
　（同等のたわみ強度のために、他素材はより厚い点を考慮）

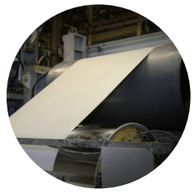


塗装作業削減

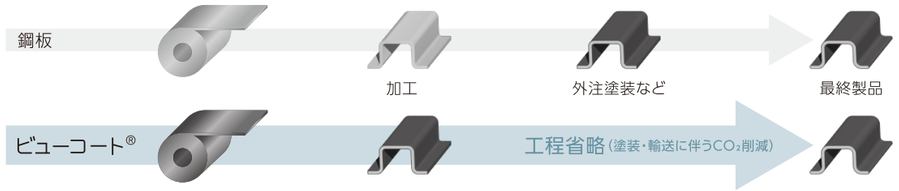
自社内や委託での
塗装作業を減らし
生産効率や
作業環境を向上します

塗装設備不要

塗装関連スペースを
他目的に
有効活用できます



【お客様の製造工程でのCO_2削減イメージ】



社会におけるCO_2排出量削減に貢献する、
日本製鉄の高機能製品・ソリューション技術

NSCarbolex® Solution

NSCarbolex® Solution
解説サイト

日本製鉄は、自社の製造プロセスにおけるCO_2排出量の削減にとどまらず、高機能製品やソリューション技術の提供を通じて、社会におけるCO_2排出量の削減にも貢献しています。

日本製鉄は、これらの高機能製品・ソリューション技術を「NSCarbolex® Solution」として体系化し、これまで以上にお客様にお役立て頂けるような取り組み・情報提供を行うとともに、更なる製品・技術開発を通じてラインナップを拡充し、お客様や社会におけるCO_2排出量削減に、より一層貢献してまいります。

そとでも、使える。

屋外使用のために、防錆性能が高い
高耐食性めっき・塗料の組合せも選択可能

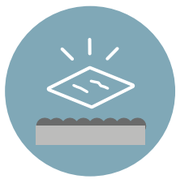
屋外特性のある商品群

屋外用途に適する、高い耐食性、汚れ付着防止、疵付き対策などに対応する商品群を提案可能です

独自開発の塗料やめっきの組合せによる、屋外での使用に適する機能を追加可能です
【追加可能な機能】

高耐食性

セルフクリーニングタイプ



ゆず肌調

上質な外観、マットな質感。

プレコートのイメージを覆す、マットでざらざらした質感も

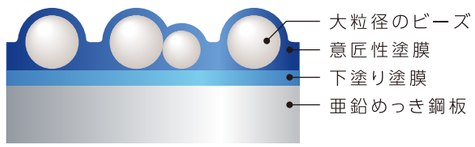
独自設備により、上質なマット感や平滑で美麗な外観などを実現

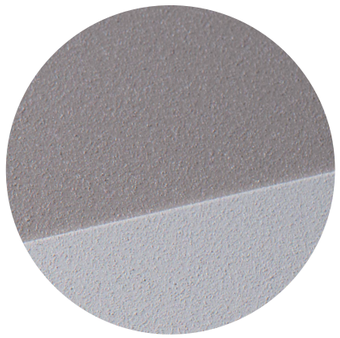
カーテンフローコーターによる平滑な表面や高度なマット感、クリーン化技術によるゴミ、ブツの付着防止など、意匠性の高い塗膜を実現します。ビューコート®は、ご指定色への調色対応も可能です。

独自のカーテンフローコーターによる特徴あるマット感などの実現

ロールの転写むらの生じやすい金属や樹脂などの
添加剤を加えた塗料の塗布を可能とすることにより、
様々な意匠や機能の付与を容易にする。

【マット外観ビューコート®の断面模式図】





マットな質感の例

マット感以外の質感

カーテンフローコーターは、マットな質感のほか、高度に平滑で均一な外観も提供します。
ロールが接触する塗装方式では、膜厚に筋状の模様などが生じる場合があります。カーテンフローコーターは非接触であり、そのような模様のない平滑で均一な仕上がりを実現しやすい塗装方式です。

自由に造形できる。

鉄のさまざまな造形に、塗膜がしなやかに追随

写真：ビューコート®を加工した例　必要な加工性（p14『表1 原板の種類』参照）に応じて塗膜設計します

成型加工

①金型設計
塗装鋼板の加工に際しては塗膜面にあたる金型は硬質クロムめっきが理想ですが、塗膜面のキズ、カジリを防止するためにできるだけ細かい研磨仕上げをお奨めします。

②クリアランス
ポンチとダイスのクリアランス調整は、原板厚みと塗膜および保護フィルム厚の約70％を加えた厚さを基準とすることをお奨めします。

③シワ押さえ
塗膜表面は滑りやすいためシワ押さえ圧力は従来より若干強くした方が良い結果が得られます。

④潤滑
各々のケースに合ったプレスオイルを選択するため、事前に試験等による確認が必要です。

⑤加温加工
塗料設計は原則として使用環境を加味して行いますが、一般に塗膜の加工性は温度依存性があるため、加温する事によって加工性は改善されます。

⑥加工後の取り扱い
加工後移動される時は、塗膜面にキズがつかないよう合紙またはミラーマット等のご使用をお奨めします。

接合方式

ビューコートを有効にご利用いただくためには、商品設計の段階から、接合の方法および切断面がかくれるような構造にするなどご配慮ください。

①機械的接合
ビス、ボルト、リベットなどでとめる、ロックシームする、またはジョイントでかみ合わせるなどの接合方法があります。

〈機械的接合の例〉

②電気的接合
従来のスポット溶接を行う場合は、溶接箇所の塗膜を除去する必要があるため、その部分をグラインダー、サンドペーパーで取り除くか、焼き取ってください。
特殊溶接として、プロジェクション溶接、あるいはスタッド溶接法があります。この方法によると塗膜の表面をいためずに、裏面とほかの金属を溶接することができます。

〈プロジェクション溶接について〉
この溶接方法は、溶接の熱エネルギーを局部のみに集中させ、しかも、ごく短時間で溶接を終わらせる、というものです。このため、溶着される鋼板（アタッチメント）に球形状の突起、あるいはリング状の突起（プロジェクション）をポンチやダイスでつけます。これにより局部的な短時間の発熱により溶接を完了できるため、樹脂塗膜への影響を減らすことができます。

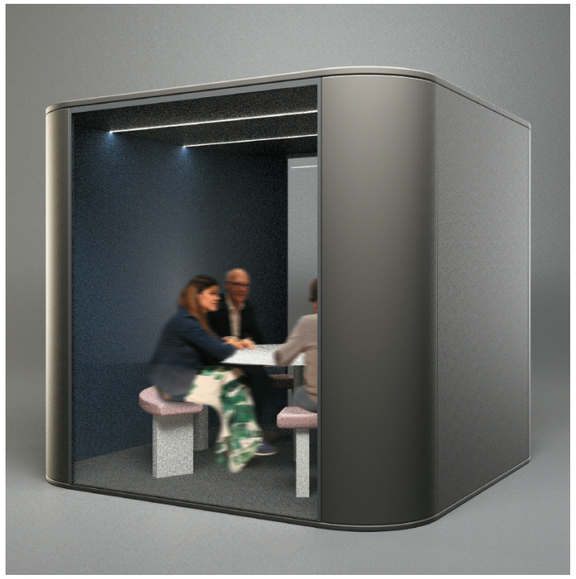
③接着剤・両面テープ等による接合
接合する被着体の種類・目的・意匠性などにより、接着剤・両面テープ等および塗料系を選択する必要があるためご相談ください。

用途例（イメージ）

EV charger

Smart delivery box

Vending machine


Teleconference box

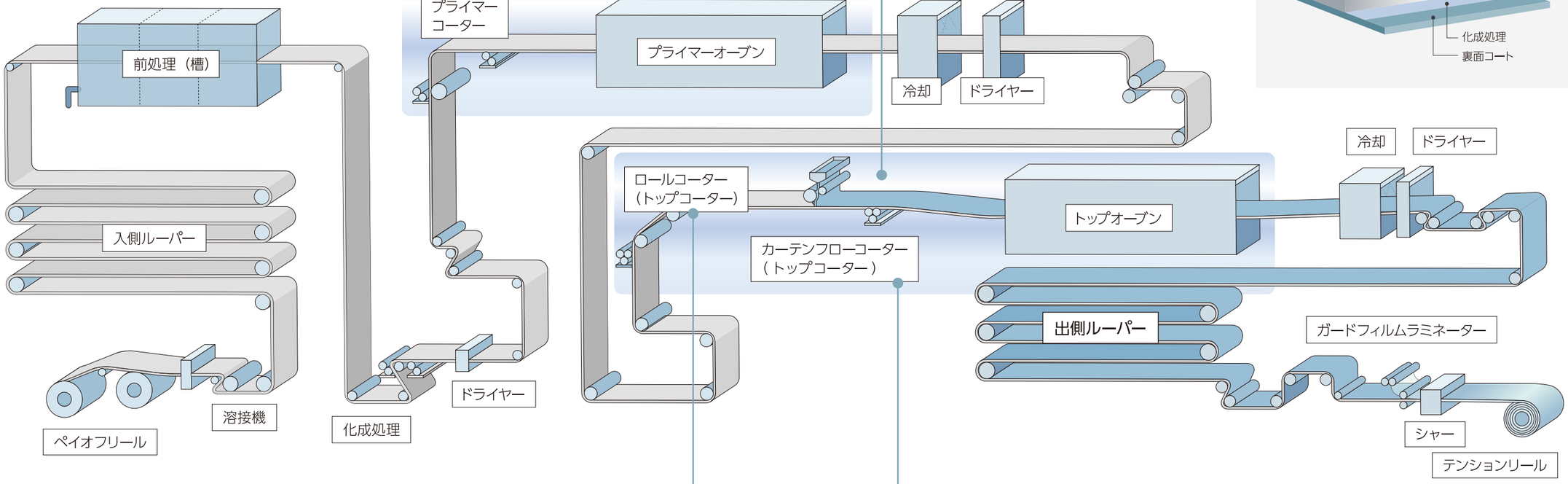
Air conditioner outdoor unit

Data server,Server rack

ビューコート®を製造する現場

独自開発の塗装設備である
カーテンフローコーターとクリーン化技術

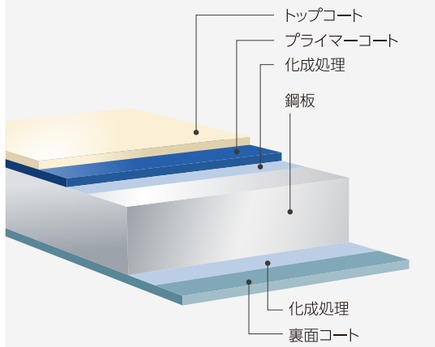
【東日本製鉄所 君津地区
CCL（コイル・コーティング・ライン）】



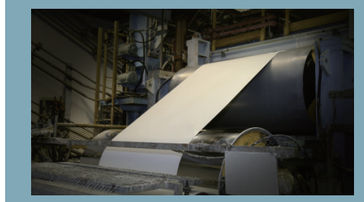
クリーン化技術

塗装コーターとオーブンを設置するエリアの出入り口にエアシャワーを備えるなどのクリーン化技術によりゴミ・ブツ等の付着を低減しています。

塗膜構成イメージ



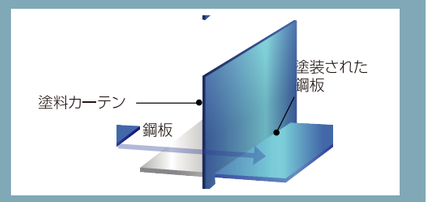
ロールコーター



一般的な塗装方式であるロールコーターも設置し、カーテンフローコーターと使い分けることで最適な塗装を行います。

カーテンフローコーター

塗料をカーテンのような膜として流下させ、ロール等が鋼板の表面に接触しない塗装装置です。
塗装方式に適するように開発された専用塗料で、高度に均一で平滑な塗膜、上質なマット感を生み出す成分や金属感の強い独特な光沢をもたらす成分の添加などを可能にしています。

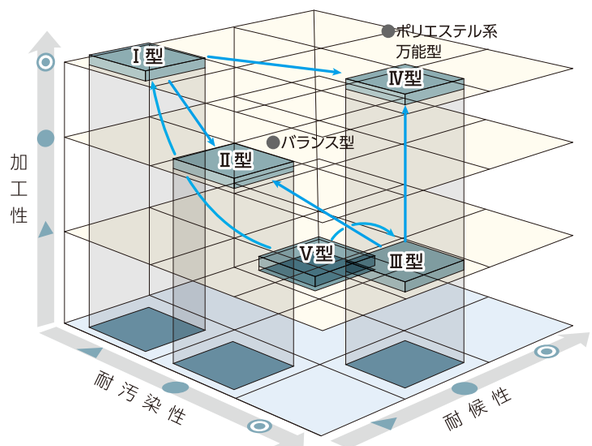


商品メニューと基本特性

性能例

◉ 優れている　● 良好　▲ やや劣る　× 劣る

評価項目	評価方法		一般商品				
		塗料タイプ	Ⅰ型	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	Ⅴ型
			高加工型	加工性・表面物性バランス型	耐汚染性型	高加工・耐汚染性型（万能型）	高耐食性型
		樹脂	高分子ポリエステル	高分子ポリエステル	高分子ポリエステル	高分子ポリエステル	一般ポリエステル
表面硬度	鉛筆硬度試験（キズ法）rs浸漬		F～H	HB～H	H	F～2H	H～2H
加工性	JIS G 3312 180°折曲げ後の塗膜クラックの限界	20℃（EG/Gi）	0T/2T	3～4T/5～6T	5～6T/—	1T/2T	>8T/—
		0℃（EG/Gi）	4T/6～7T	8T/—	>8T/—	3T/5T	—
耐食性	JIS Z 2371 塩水噴霧試験 240hrs後のふくれ 幅mm（X部）	（EG/Gi）	1～3/0～2	1～3/0～2	1～2/—	1～3/0～2	2～3/1～2
耐汚染性	マジック塗布後エタノールで拭き取り判定：痕跡の程度	赤	×	▲	●	●～▲	▲～×
		青	●	●	◉	◉～●	●
		黒	▲～×	●～▲	◉～●	◉～▲	▲
耐候性	サンシャイン・ウエザオメーター 500hrs	色変化（△E）	1.5	1.3	1.9	0.5	1.5
		光沢保持率（G.R.）	63	65	78	94	80
耐薬品性	5%NaOH × 24hrs浸漬	光沢保持率（G.R.）	85	95	100	96	98
	5%H2SO4 × 24hrs浸漬	光沢保持率（G.R.）	92	99	100	99	93
用途例			照明器具反射板	エアコン室外機（裏面）等 ショーケース棚板 店舗ショーケース	冷蔵庫側板等	AV機器 エアコン室内機外板 エアコン室外機外板 冷蔵庫側板 洗濯機側板 パーティション 鋼製家具 家庭用蓄電池	トラックあおり板



板及びコイルの種類と記号

板及びコイルの種類は、使用する塗装原板、塗膜の種類及び製品面の記号により、以下のように表します。
なお、塗装原板の種類の記号及び塗膜の種類の記号は、(1)及び(2)によります。

例

P NSGCC − 1 S N

- 塗装鋼板を示す記号
- (1)塗装原板の種類の記号（日本製鉄販売品規格）
- 表面の塗膜の種類の記号
- 裏面の塗膜の種類の記号
- 製品面(＊)

(2)

注(＊) 出荷時に表面を製品の上面（またはコイルの外側）にするときはN、板の下面（またはコイルの内側）にするときはRとします。

(1)塗装原板の種類と記号及び適用する表示厚さ

塗装原板の種類、種類の記号及び適用する表示厚さは、表1の通りです。

表1 塗装原板の種類、種類の記号及び適用する表示厚さ

塗装原板の種類		塗装原板の種類の記号（日本製鉄販売品規格）	表示厚さ（mm）
溶融亜鉛めっき原板（NSシルバージンク®原板）	一般用	NSGCC	0.40以上 1.2以下
	絞り用1種	NSGC270C	0.40以上 1.2以下
	絞り用2種	NSGC270D	0.40以上 1.2以下
	絞り用3種	NSGC270E	0.60以上 1.2以下
	絞り用4種	NSGC270F	0.60以上 1.2以下
	絞り用5種	NSGC270G	0.60以上 1.2以下
	構造用340N級	NSGC340	0.40以上 1.2以下
	構造用400N級	NSGC400	0.40以上 1.2以下
	構造用440N級	NSGC440	0.40以上 1.2以下
合金化溶融亜鉛めっき原板（NSシルバーアロイ®原板）	一般用	NSACC	0.50以上 1.6以下
	絞り用1種	NSAC270C	0.50以上 1.2以下
	絞り用2種	NSAC270D	0.50以上 1.2以下
	絞り用3種	NSAC270E	0.50以上 1.2以下
	絞り用4種	NSAC270F	0.60以上 1.2以下
	絞り用5種	NSAC270G	0.60以上 1.2以下
	構造用400N級	NSAC400	0.50以上 1.2以下
	構造用440N級	NSAC440	0.50以上 1.2以下
溶融亜鉛－アルミニウム－マグネシウム合金めっき原板（スーパーダイマ®原板）	一般用	NSDCC	0.40以上 1.2以下
	絞り用1種	NSDCD1	0.40以上 1.2以下
	絞り用2種	NSDCD2	0.40以上 1.2以下
	絞り用3種	NSDCD3	0.60以上 1.2以下
	構造用340N級	NSDC340	0.40以上 1.2以下
	構造用400N級	NSDC400	0.40以上 1.2以下
	構造用440N級	NSDC440	0.40以上 1.2以下
冷延原板	一般用	NSCC	0.40以上 1.2以下
	絞り用	NSC270D	0.60以上 1.2以下
	深絞り用	NSC270E	0.60以上 1.2以下
	超深絞り用	NSC270F	0.60以上 1.2以下
	超々深絞り用	NSC270G	0.60以上 1.2以下
	高強度加工用	NSC390N	0.40以上 1.2以下
電気亜鉛めっき原板（NSジンコート®原板）	一般用	NSECC	0.40以上 1.2以下
	絞り用	NSEC270D	0.60以上 1.2以下
	深絞り用	NSEC270E	0.60以上 1.2以下
	超深絞り用	NSEC270F	0.60以上 1.2以下
	超々深絞り用	NSEC270G	0.60以上 1.2以下
	高強度加工用	NSEC390N	0.40以上 1.2以下
電気・ニッケル亜鉛合金めっき原板（NSジンクライト®原板）	一般用	NSNCC	0.40以上 1.2以下
	絞り用	NSNC270D	0.40以上 1.2以下
	深絞り用	NSNC270E	0.40以上 1.2以下
	超深絞り用	NSNC270F	0.60以上 1.2以下
	超々深絞り用	NSNC270G	0.60以上 1.2以下

(2)塗膜の種類と記号

塗膜の種類と記号は、表2の通りです。

表2 塗膜の種類と記号

塗膜の種類	種類の記号
高加工型	1
加工性・表面物性バランス型	2
耐汚染性型	3
高加工・耐汚染性型（万能型）	4
高耐食性型	5
高耐食性・高耐候性型	7
初期端面赤錆対策型	8
裏面コートなし※1	0
ゴム接着材塗布工程省略型	B
超深絞り型	C
準耐熱・耐汚染性型	D
導電性型	E
吸熱性型	F
潤滑型	J
高反射型	K
裏面コートあり※1	S
協定規格品	X

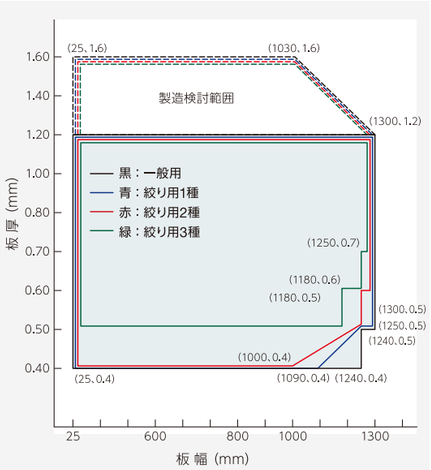
表1 備考
1. 原板の種類と記号は、日本製鉄販売品規格によります。
2. めっきの目付量はそれぞれ原板の規定によります。
3. 化学成分値は、それぞれ原板の規定によります。
4. ピューコート®の引張試験は、塗装前の原板での試験となります。
1) 一般用の原板では、引張試験の保証はありません。
2) 絞り用1種、構造用、絞り用、高強度加工用の原板では、引張試験の保証は引張強さのみとなります。
5. 受渡当事者間の協定により、表以外の塗装原板を使用することができます。

表2 注)※1
裏面コートとは、表面のプレッシャーマーク防止、および一次防錆を目的として、塗膜面の裏面側に塗装されるものです。

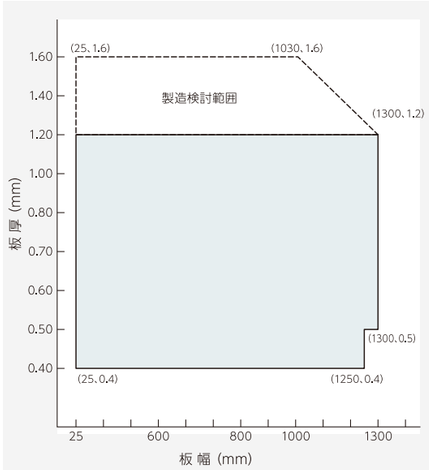
製造可能範囲

コイル製品（板厚板幅）

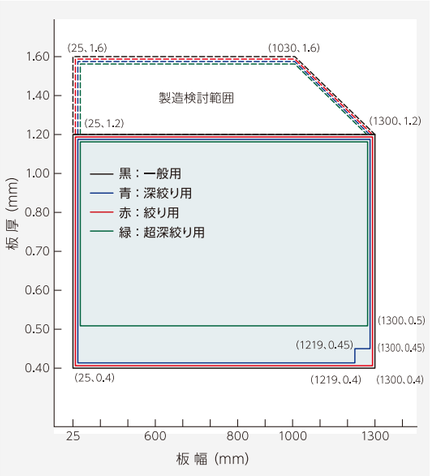
①NSシルバージンク®原板
（一般用、絞り用1～3種）



②NSシルバージンク®原板
（構造用400N級）



③冷延鋼板、NSジンコート®、NSジンクライト®原板



※以上標準製造可能範囲を記載しましたが、これ以外の塗装原板の種類、サイズに関してもご要望があればご相談ください。

ご使用上の注意

保護フィルム

①塗膜への影響
普通の状態では保護フィルムの塗膜への影響はありません。まれにフィルムを剥がした直後に塗膜表面のつやが若干高くなっている事がありますが、経時または加熱により塗膜本来のつやに戻ります。積み重ねや保管の状態により局部的に圧力が長時間かかった場合、フィルム上から黒くまたは白く見え、剥がすとつやムラになっている場合がありますが、これも経時または熱により回復します。

②接着強度
加工の方法や程度によってフィルムの接着強度を選定する事ができます。フィルムの種類により接着強度の温度依存性がありますので、なるべく20～25°Cの雰囲気で剥がしてください。製品完成後は保護フィルムを速やかに剥がすことをお奨めします。長時間フィルムをつけたままにしておくと、フィルムが剥がれなくなったり塗膜が変質や変色をすることがあります。特に直射日光や紫外線があたる場合、また40°C以上の環境になる場合にはご注意ください。

切断面の保護

①切断面は商品の外観上、設計段階から断面が隠れるような構造にするようお奨めします。
②切断面が曝される部位では水が溜まらない構造にするようお奨めします。
③切断面を含む加工部位に水が溜まったとしても、切断面が水に触れない構造にするようお奨めします。（ヘミング加工などでの構造対策）なお、端面防錆の観点から使用される環境・用途に応じ、ビューコートに使用される原板の最適なめっき種・付着量を推奨することもできますのでご相談ください。

クリーニング

オイル等による汚れはアルコールやベンジンまたは中性洗剤を使って洗浄することをお奨めします。
ケトン系、エーテル系を主体としたシンナーあるいはトリクレンなどは塗膜を侵す場合がありますのでこれらの使用は避けてください。
メタリック塗装の場合、アルカリ性、酸性の洗剤をご使用になりますと塗膜を侵す場合があります。同様に汗や手垢がついたままにしておくとその部分が変色する場合がありますので十分ご注意ください。クリーニングのため、溶剤・薬品を使用した場合は完全に拭き取ってから梱包してください。また、加温等の処置をした場合もビューコートが常温になってから梱包をお願いします。

保管

水濡れによる錆を防止するため、また、冬場での低温時の塗膜硬化防止や、夏場での温度上昇による塗膜軟化防止の観点から、室内で保管ください。
長期間保管されますと、プレス加工時に問題が生じる場合があります。また、保護フィルム付き仕様のものは、フィルムがはがれにくくなる場合がありますので、先入れ先出しなどにご留意ください。

プレッシャーマーク・ストップマーク

塗膜は柔らかく弾力性があるために、長い時間圧力がかかるとその部分は凹み、マークとして残ります。これをプレッシャーマーク・ストップマークといいますが、例えば切り板製品を高く段積みするとスキッドの跡が製品に残ります。これを消すには圧力を開放することで時間とともに薄くなって消えていきますが、加温すると一層早く消えます。

補修

ビューコート®の切断、プレス加工、ロール成型および移送時の取り扱い時には、塗膜に疵が付かないよう十分ご注意ください。誤って疵が入った場合、補修用塗料についてはご相談ください。ビューコート®は商品の部品として、そのまま使用される鋼板です。取り扱いには十分ご注意をお願いします。

時効

一般に鋼板は時間の経過とともに、材質が劣化する傾向を有します。すなわち、加工性の劣化、ストレッチャーストレイン、腰折れの発生がそれです。これを防ぐには、できるだけ早い時期のご使用をお奨めします。なお、耐時効性のある規格をお選びになればそのご心配はありません。

注意 ⚠

●コイルを使用するために、コイル状態を保持しているフープ（バンド）を取り外す（切断する）場合は、コイル端部が跳ね上がらないように、コイル端部がコイル真下の状態で行うか、または、コイル端部が跳ね上がり、急激に拡がっても安全かつ問題のない場所で作業してください。
●コイルはまっすぐに伸びた板をコイル状に巻いたものですので、結束フープなどコイルの状態を保持する外力がなくなり、コイル端部が自由な状態となりますと、真っ直ぐな状態に戻ろうとし、跳ね上がります。また、さらに、その結果コイルの巻きが緩くなり、急激にコイルが外側に拡がる場合があります。その際、そのコイル近辺の人・物等を損傷する可能性があります。

警告 ⚠

●コイルの転倒、転がり、シートの荷崩れが起きますと非常に危険です。
●保管時などには、コイルの転倒、転がり、シートの荷崩れ等が起きないように、安定した状態を確保してください。

お問い合せの際のご注意　次の事項についてご連絡ください。
用途・部位／加工形状／使用環境／現行使用材料／必要塗膜性能等／表面の色・光沢度／裏面仕様／保護フィルムの要否／サイズ／再塗装の有無

梱包および表示

製品は、製造後使用されるまでの間の通常の取り扱い、保管条件に対して損傷を防ぐため梱包して出荷されます。梱包外装には、梱包ラベルを貼付して製品内容を表示しております。さらに現品には、その製品内容を保証する検査票を封入しております。製品お受け取り後の現品確認後には、これらをご利用ください。これらの帳票記載事項は次の通りです。

梱包ラベルおよび検査票

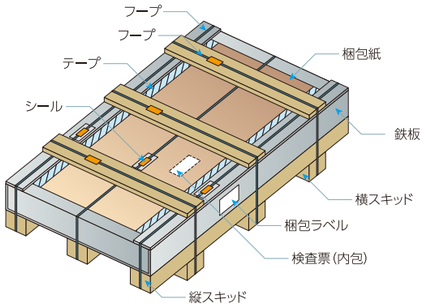
表示項目	タイトル名 ラベル	タイトル名 検査票	表示方法
商品名	無表示	無表示	所定の製品名を表示する。
等級	無表示	等級	該当材の等級を表示する。
規格記号	規格	規格	製品の種類の記号および色記号を表示する。
客先色名	特記	トッキ	客先色名を表示する。
目付量	目付量	メツケリョウ	目付量表示記号を表示する。
寸法	寸法	製品寸法	寸法を表示する。
枚数	枚数	マイスウ	切板材のみ表示する。
質量	正味質量	質量	契約条件(実費または算定)により表示する。
長さ	長さ	コイルナガサ	算定契約または長さ表示指定のコイルのみ表示する。
検査番号	検査番号	検査番号	梱包単位に表示する。
コイル番号	コイル番号	コイル番号	製造ロットごとに表示する。
需要家名	無表示	—	需要家名を表示する。
社名および製造所名	無表示	—	社名及び製造所名を表示する。
製造月日	—	セイゾウガッピ	製造年月日を表示する。

梱包ラベル例

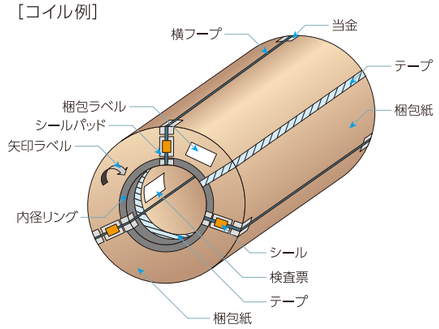
検査票例

梱包例

[切板例]



[コイル例]

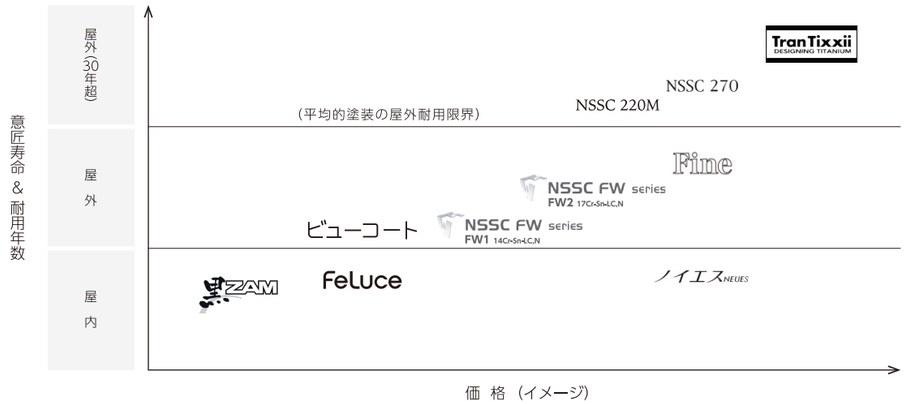


世界を美しく彩る

デザイニングメタル

デザイニングメタル

日本製鉄の意匠系ブランド群のご紹介



関連品種

普通鋼	ビューコート	日本製鉄株式会社	ビューコート	塗装鋼板
	FeLuce	日本製鉄株式会社	FeLuce	フェルーチェ:電気亜鉛めっき鋼板
	黒ZAM	日本製鉄株式会社	黒ZAM	亜鉛めっき鋼板
	ニスクカラー Pro	日鉄鋼板株式会社	ニスクカラーPro	
	COR-TEN	日本製鉄株式会社	COR-TEN	耐候性鋼材
	VINCOR	日本製鉄株式会社	VINCOR	耐候性鋼材
チタン	TranTixxii DESIGNING TITANIUM	日本製鉄株式会社	TranTixxiiシリーズ	意匠性チタン
ステンレス	Fine	日鉄ステンレスアート株式会社	ファインカラー	
	ノイエス NEUES	日鉄ステンレスアート株式会社	ノイエス	
	NSSC FW series	日本製鉄株式会社	NSSC FW series	
	NSSC 270	日本製鉄株式会社	NSSC 270	スーパーオーステナイト系ステンレス
	NSSC 220M	日本製鉄株式会社	NSSC 220M	高耐候性フェライト系ステンレス
	NSSC Duplex series	日本製鉄株式会社	NSSC Duplex series	NSSC2120・NSSC2351
	Colxam	日本製鉄株式会社	Colxam(コルサム)	カラー塗装ステンレス鋼板
その他	熱押形鋼	日本製鉄株式会社	熱押形鋼	自由設計/オーダーメイドデザイン・形鋼/棒鋼

関連品種に記載されている製品名は、日本製鉄株式会社の商標です。

NIPPON STEEL

ビューコート® の多彩な商品群

高耐食性ビューコート®

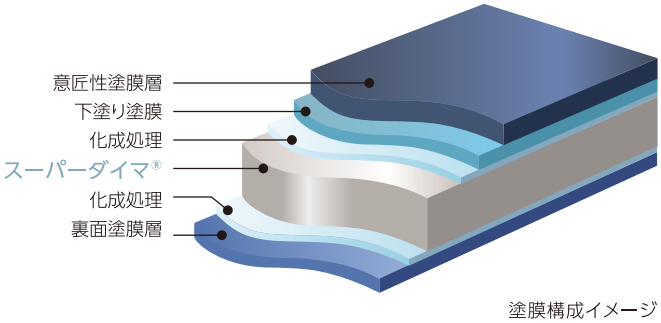
空調機
・給湯器
など

スーパーダイマ®を原板に用いれば、さらなる高耐食性も

製品の特長

独自開発の塗料とめっきが耐食性を高めます

一般的な亜鉛めっき鋼板よりも耐食性が高いスーパーダイマ®(溶融亜鉛−アルミニウム−マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯JIS G3323)を原板として、独自開発塗料と組合わせることで、屋外使用でのさらに高い耐食性を実現します。



塗膜構成イメージ

従来品との耐食性比較

沖縄で10年間という厳しい環境で耐食性を確認

沖縄での10年間にわたる曝露試験で、溶融亜鉛めっき鋼板を原板とするビューコート®は、赤錆を生じました。高耐食性めっき鋼板スーパーダイマ®が原板の場合は、赤錆を認めません。

【沖縄曝露10年での塗装鋼板サンプル外観】

原板が
溶融亜鉛めっき鋼板

原板が
スーパーダイマ®

用途例(イメージ)

エアコン室外機、給湯器、燃料電池、エアトゥウォーター、家庭用蓄電池、自動車用充電装置、宅配ロッカー、自販機、屋外カメラなど

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社
〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
Tel: 03-6867-4111 Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ビューコート®
U042_05_202503f
© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION 無断複写転載禁止

NIPPON STEEL

ビューコート® の多彩な商品群

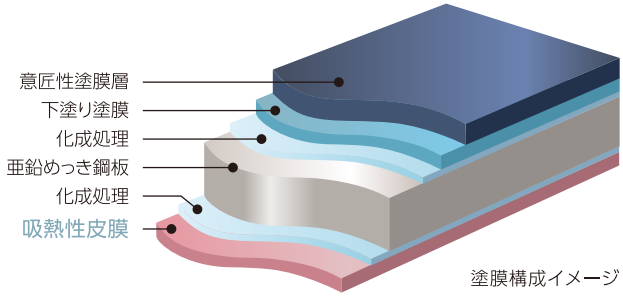
高吸熱タイプビューコート®

日本製鉄のプレコート鋼板「ビューコート®」プレミアムシリーズ

AV機器・電源ボックスなど

製品の特長

高吸熱タイプビューコート®をご使用いただくことで、機器内の熱を効率よく外部に放出することができます。熱源側（鋼板裏面）に吸熱性の皮膜を施すことにより、吸熱&放熱効果が発揮されます。なお鋼板表面の意匠性塗膜層については「ビューコート®」の多様なメニューから選定いただけます。クロメートを一切含まない、地球環境に優しい鋼板です。

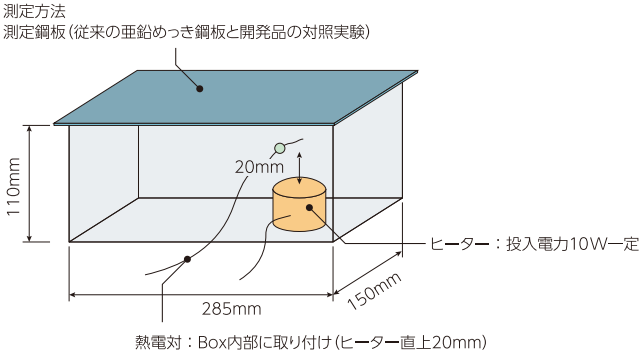


塗膜構成イメージ

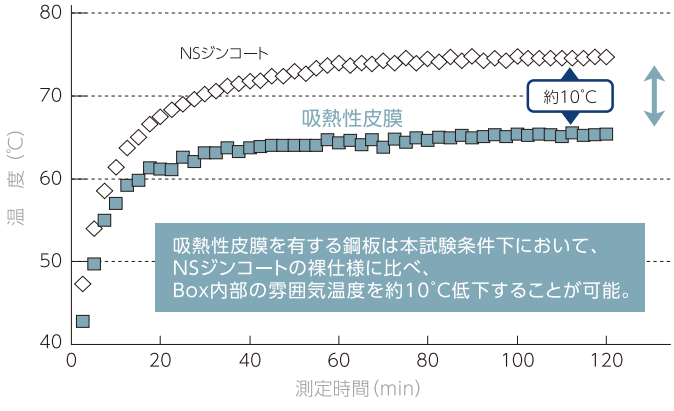
吸熱・導電性裏面（AV機器内面側に相当）塗膜

①鋼板裏面の吸熱性皮膜は、高い熱エネルギーを持つ赤外領域の吸収を重視した設計としました。
②導電性はロレスター法の測定値にて0.1mΩ未満を確保しました（弊社実測）。

【温度測定試験】



【BOX内部の雰囲気温度測定結果（例）】



用途例（イメージ）

DVD・BDプレイヤー、液晶ディスプレー、テレビチューナーなど、高性能AV機器のカバー
電源ボックスほかの放熱孔、放熱ファンの代替・補助など

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社
〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
Tel: 03-6867-4111 Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ビューコート®
U042_05_202503f
© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION 無断複写転載禁止

NIPPON STEEL

ビューコート® の多彩な商品群

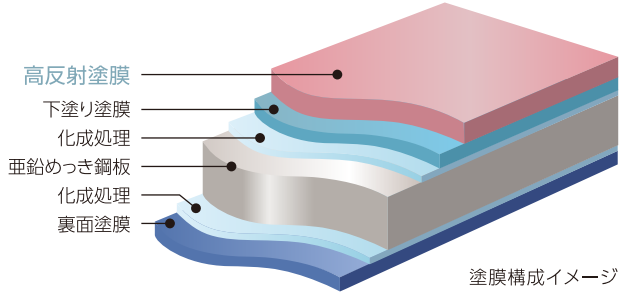
高反射タイプ ビューコート®

日本製鉄のプレコート鋼板「ビューコート®」プレミアムシリーズ

照明器具
・反射板
など

製品の特長

92～98%の高い拡散反射率を有します。絞り加工も可能です。耐食性や耐薬品性などの基本性能も優れます。裏面塗膜に良導電性、吸熱性タイプを選択することで、電磁波シールド性・アース性・温度制御などの機能が付与できます。クロメートを一切含まない、地球環境に優しい鋼板です。



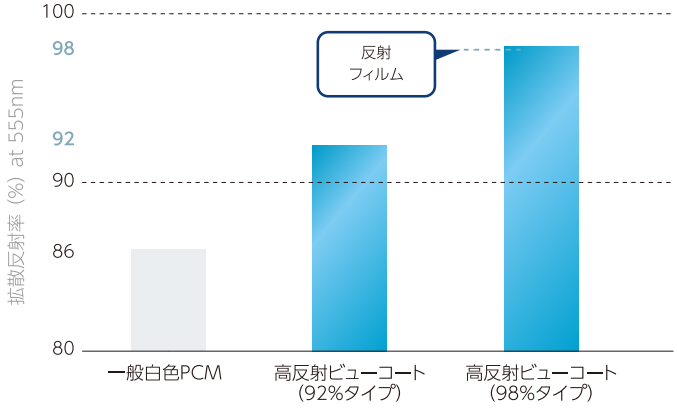
塗膜構成イメージ

拡散反射率（波長555nm）

最大で拡散反射率10%以上向上

※反射率は、用途に応じて92～98%のものも準備できます。

【拡散反射率測定（例）】



塗膜性能例

【代表的な性能】

No.	試験項目	試験条件	試験結果
1	反　射　率	拡散反射率、波長555nm、島津製作所製分光光度計UV-3100PC	92～98%
2	加　工　性	円筒絞り：絞り比2.0/ポンチ・ダイ肩R3㎜	亀 裂 な し
3	耐　食　性	8時間塩水噴霧+16時間休止を3サイクル	外観異常なし
4	耐　酸　性	5%HCl滴下：常温、24時間	外観異常なし
5	耐アルカリ性	5%NaOH滴下：常温、24時間	外観異常なし
6	耐　熱　性	70°C、240時間	外観異常なし

用途例（イメージ）

照明器具反射板、液晶部品など

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社
〒100-8071　東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
Tel: 03-6867-4111　　Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ビューコート®
U042_05_202503f
© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION　無断複写転載禁止

NIPPON STEEL

ビューコート® の多彩な商品群

セルフクリーニングタイプ ビューコート®

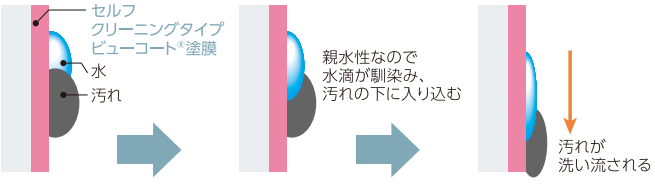
屋外機器・外板など

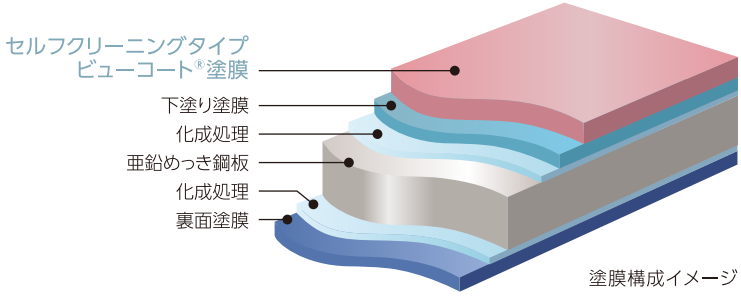
日本製鉄のプレコート鋼板「ビューコート®」プレミアムシリーズ

製品の特長

塗膜に親水性を付与させることで、耐雨だれ汚染性を大幅に向上しました。最適な原板設計と、親水性塗膜の組み合わせにより、エアコン室外機の天板用途などにも適応できる、高い加工性を実現。加工部も耐雨だれ汚染性に優れています。カラーバリエーションも取り揃えています。メタリック調も可能。クロメートを一切含まない、地球環境に優しい鋼板です。

【セルフクリーニング効果の発現イメージ】





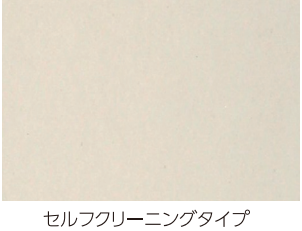
塗膜構成イメージ

当社従来品との耐雨だれ汚染比較結果

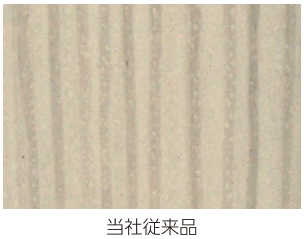
「セルフクリーニングタイプ」と「エアコン室外機用ビューコート®」の、耐雨だれ汚染性の比較結果を以下に示します。
「セルフクリーニングタイプ」は、屋外暴露において従来品より耐雨だれ汚染性が優れていることがわかります。

【平面部】

千葉県君津市（工業地区）暴露1.5年後



セルフクリーニングタイプ



当社従来品
（エアコン室外機用ビューコート®）

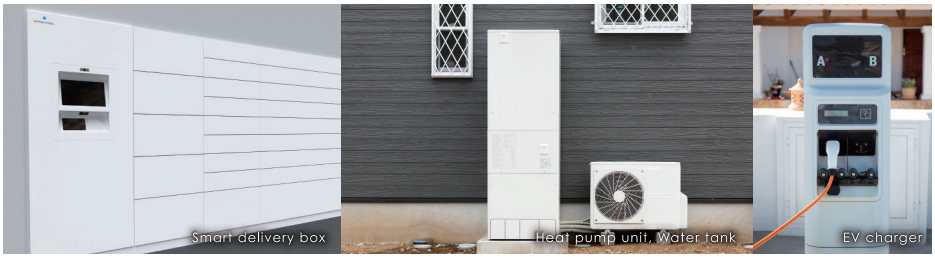
【加工部（円筒カップ絞り後）】

千葉県君津市（工業地区）暴露1ヵ月後
円筒カップ絞り条件：板厚0.5mm、原板目付Z08、原板材質SGCD2、絞り比2、曲率5R、押さえ圧1t

セルフクリーニングタイプ
（絞り加工部も暴露後の汚染が少ない）

当社従来品
（エアコン室外機用ビューコート®）

用途例（イメージ）



レンジフード、エアコン室外機、給湯器、燃料電池、エアトゥウォーター、家庭用蓄電池、自動車用充電装置、宅配ロッカー、自販機、屋外カメラなど

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社
〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
Tel: 03-6867-4111 Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ビューコート®
U042_05_202503f
© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION 無断複写転載禁止

NIPPON STEEL

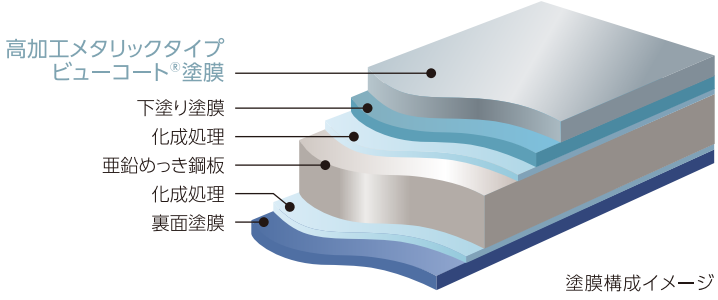
ビューコート® の多彩な商品群

高加工メタリックタイプ
ビューコート®

日本製鉄のプレコート鋼板「ビューコート®」プレミアムシリーズ

製品の特長

メタリック感、マット感のある美麗な外観を有します。曲げ、絞りなどの高加工用途に適しています。鋼板裏面の塗膜を選定することにより、さらに機能を付与させることができます（例：裏面に高吸熱タイプの塗膜を選定し、機器内の熱を外部へ放出するなど）。クロメートを一切含まない、地球環境に優しい鋼板です。



塗膜構成イメージ

高加工メタリックタイプの加工例

加工例1　オイルフィルター形状への加工	
原板規格 ： EGC	裏面 ： ビューコート®E型
表示厚さ ： 0.55mm	表面 ： シルバーメタリック（ビューコート®Ⅳ型）
目付記号 ： 20/20	

加工例2　オイルフィルター形状への加工	
原板規格 ： SGCD3	裏面 ： ビューコート®Ⅱ型
表示厚さ ： 0.6mm	表面 ： シルバーメタリック（セルフクリーニングタイプ）
目付記号 ： Z08	

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社
〒100-8071　東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
Tel: 03-6867-4111　　Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ビューコート®
U042_05_202503f
© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION　無断複写転載禁止

NIPPON STEEL

ビューコート® の多彩な商品群

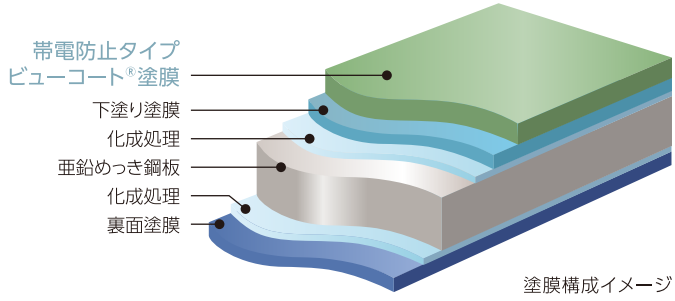
帯電防止タイプビューコート®

日本製鉄のプレコート鋼板「ビューコート®」プレミアムシリーズ

冷蔵庫側板
・洗濯機側板
など

製品の特長

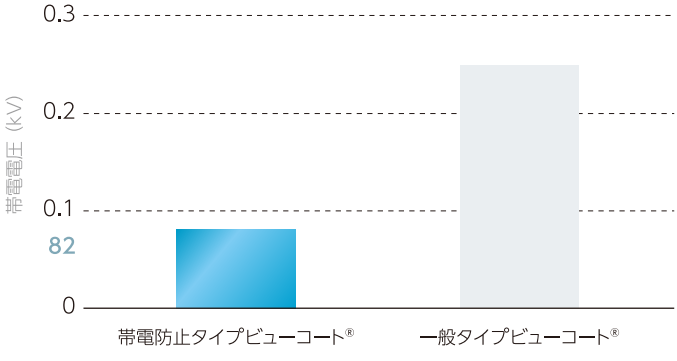
加工工程で、コンベアーやゴム吸盤などの摩擦により生じる静電気の抑制に有効です。静電気によるゴミ付着を大幅に軽減でき、さらに静電気による電撃を軽減できます。クロメートを一切含まない、地球環境に優しい鋼板です。



塗膜構成イメージ

当社一般品との帯電性比較

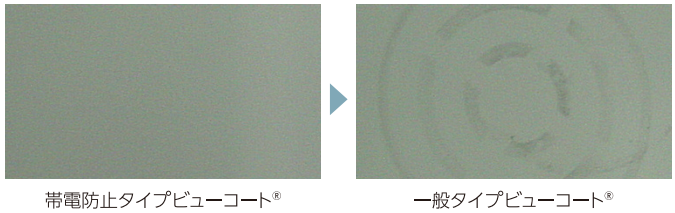
【帯電電圧の比較（例）】



実験条件
70×150mmのビューコート®サンプルの塗装面と、50×100mmのネオプレンゴムを接触・剥離させた直後、塗膜表面の帯電電圧を、非接触型静電気測定器にて測定。

ゴミ付着防止について

【ゴミ付着防止の効果（例）（ゴム吸盤あと）】



帯電防止タイプビューコート®　　一般タイプビューコート®

従来、帯電防止塗膜といわれるものの多くは、帯電した静電気を放電しやすくするという考え方に基づくものでした。「帯電防止タイプビューコート®」ではそれに加えて、摩擦による帯電自体を抑制する効果を発現させることに成功しました。これにより、従来品では防止が難しかった、帯電と同時にゴミが付着してしまうようなケースにおいても、ゴミ付着防止効果が発揮されます。

用途例（イメージ）

冷蔵庫側板など

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社
〒100-8071　東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
Tel: 03-6867-4111　　Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ビューコート®
U042_05_202503f
© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION　無断複写転載禁止

NIPPON STEEL

ビューコート® の多彩な商品群

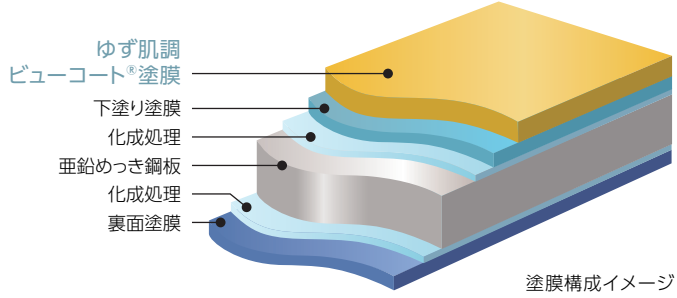
ゆず肌調ビューコート®

日本製鉄のプレコート鋼板「ビューコート®」プレミアムシリーズ

エアコン室外機
・冷蔵庫側板
・洗濯機側板
など

製品の特長

塗料中に特殊なビーズを入れ、塗料焼き付け時に溶融させることで、塗膜表面にラウンドを発生させました。取り扱い疵が目立ちにくく、加工歩留の向上に有効です。加工性、耐薬品性などの基本性能は一般タイプのビューコート®と同じです（帯電防止性を付与することも可能です）。クロメートを一切含まない、地球環境に優しい鋼板です。



塗膜構成イメージ

基本性能例と歩留向上効果例

【基本性能（例）】

名　称	鉛筆硬度傷法 注1）	20°CでのT曲げ 注1）
ゆず肌調 ビューコート®	HB ～ F	1T ～ 4T

注1）目視による判定

【歩留向上の事例】

	一般的ビューコート® を使用時		ゆず肌調ビューコート® を使用時
取り扱い時の 疵による不良率	＞ 5%	向上	＜ 2%　（▼3%）

※ある同一ラインでの測定例

外観

【ゆず肌調ビューコート®の外観（例）】

用途例（イメージ）

エアコン室外機外板、冷蔵庫側板、洗濯機外板、自動車用充電装置など

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社
〒100-8071　東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
Tel: 03-6867-4111　　Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ビューコート®
U042_05_202503f
© 2019,2025 NIPPON STEEL CORPORATION　無断複写転載禁止